

平成17年11月吉日

弁理士 各位

南甲弁理士クラブ
幹事長 丸山 幸雄
研修部会長 田村 爾

南甲弁理士クラブ主催 知的財産教養講座のご案内

知的財産の金融システムへの活用
～ 知的財産の流動化と価値評価に関する理論と実務 ～

講師 : 東京理科大学 総合科学技術経営研究科知的財産戦略専攻 (M I P)

教授 石井 康之 氏

[講師略歴] 石井教授は、(株)ミレアホールディングス・マネージャーとして、東京海上ほかグループ各社の知的財産管理を統括された経歴を持つとともに、著書に『アーリーステージ知財の価値評価と価格設定』(監訳、中央経済社)、『知的財産担保の理論と実務』(共著、信山社)などがあり、「知的財産とファイナンス」にも造詣をもたれています。

日時 : 平成17年11月29日(火) 18時30分～20時30分

会場 : 弁理士会館・3階会議室

会費 : 登録3年未満 1,000円, 登録3年以上 2,000円

(他会派・無会派の方もご参加いただけます。お食事・飲物のご用意は致しません。)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、上記の日程で南甲弁理士クラブ主催の知的財産教養講座を開催いたします。

今回は、知的財産のファイナンス分野における研究者である石井康之先生をお招きして、知的財産の金融システムへの活用についてご講演をいただきます。

知的財産権の重要性が高まる中、知的財産権の活用の柱として、知的財産を企業等のファイナンスに有効活用することが模索されています。特許や商標を担保とする知的財産担保融資について我が国では一定の蓄積がなされてきており、また、知的財産権に由来するロイヤルティ債権の流動化、その実現のための一形態としての信託など、新しいファイナンススキームも構築されつつあります。知的財産の専門家を標榜する弁理士にとって、知財ファイナンスはこれからの業務に必須の知見であり、今回の研修では、知財ファイナンスの基礎となる新しいファイナンスのスキームから知的財産の価値評価まで、知財ファイナンスの理論と実務を、分かりやすく解説していただきます。これから勉強を始められる方は勿論、既に知財ファイナンスの業務を行っている方まで、皆様の業務の幅を広げ、業務の質を高めるのに役立つ、有意義な研修の機会になることと思います。

尚、まことに勝手ながら、会場の収容能力の関係から受講者数を制限させていただく場合がありますので、受講ご希望の先生は、お早めに、できれば準備の都合上11月25日(金)までに、下記申込書にご記入の上、FAX又はe-mailにてお申込み下さい。

敬具

南甲弁理士クラブ主催 知的財産教養講座(平成17年11月)受講申込書

南甲弁理士クラブ研修部会 田村 爾(プロメテ国際特許事務所)宛

(FAX: 03-5545-3357, e-mail: chikashi-t@mtf.biglobe.ne.jp)

ご氏名 _____ 登録番号 _____ 所属会派 _____
(ご連絡先電話番号 _____)